

日本足の外科学会 足部・足関節治療成績判定基準（日本語版） JSSF スケール
 JSSF (Japanese Society for Surgery of the Foot) standard rating system (Japanese version)

平成 18 年 1 月

日本足の外科学会 治療成績判定基準検討委員会
 青木 治人 井口傑 大関 覚 木下 光雄 倉 秀治 田中 康仁
 仁木 久照 野口 昌彦 野村 茂治 羽鳥 正仁 (50 音順)

この度、日本足の外科学会治療成績判定基準検討委員会は、足部、足関節疾患に関連した部位別判定基準(4 部位)と疾患特異的判定基準(1 疾患)の 5 つの判定基準で構成される「日本足の外科学会 足部・足関節治療成績判定基準(JSSF standard rating system)」を開発し、計量心理学的検証を行った。

現在、医療評価をする際には、信頼性、妥当性、反応性が計量心理学的に検証されていない判定基準を用いたアウトカム研究は、科学的根拠に乏しく EBM のエビデンスの条件に沿わないことが広く認識されている。今回開発した JSSF standard rating system は、医療側からの客観的評価として初めてその条件を満たすものであり、今後日常診療、臨床研究、学会、紙上発表などで広く用いられ、足の外科の発展に寄与することが期待される。

4 つの部位別判定基準は AOFAS (American Orthopaedic Foot and Ankle Society) clinical rating system の表現と内容を日本人向けに改変し、さらにそれには表記されていない各項目の解釈基準や疼痛判定基準(ペインスケール)などを加えた日本独自のバージョンであり、決して AOFAS clinical rating system をそのまま踏襲したものではない。これより当委員会は、4 つの部位別判定基準と RA(関節リウマチ)足部・足関節判定基準を加えた計 5 つの判定基準(スケール)をまとめて JSSF standard rating system と命名した。

表に、JSSF standard rating system の 5 つの判定基準それぞれが対象とする部位、関節および疾患と、各項目の配点を示す。

■ JSSF standard rating system

判定基準(scale)	対象部位、関節および疾患	配点(100 点満点)
足関節・後足部判定基準 (JSSF ankle/hindfoot scale) (内・外がえしは距腿、距踵、距舟、踵立方関節を含むため、足関節と後足部はひとつの複合体として評価する)	距骨、踵骨、脛骨遠位、腓骨遠位。 距腿関節、距踵関節、距舟関節、踵立方関節。 以上の部位、関節に起因する疾患や外傷を対象。	疼痛 40 点 機能 50 点 アライメント 10 点
中足部判定基準 (JSSF midfoot scale)	舟状骨、立方骨、各楔状骨。 楔状骨間関節(内側-中間楔状骨関節、中間-外側楔状骨関節)、外側楔状骨立方骨関節、舟楔関節、リスフラン関節。 以上の部位、関節に起因する疾患や外傷を対象。	疼痛 40 点 機能 45 点 アライメント 15 点
母趾判定基準 (JSSF hallux scale)	第 1 中足骨、母趾基節骨および末節骨、種子骨。 母趾 MTP および IP 関節。 以上の部位、関節に起因する疾患や外傷を対象。	疼痛 40 点 機能 45 点 アライメント 15 点
2~5 趾判定基準 (JSSF lesser scale)	第 2~5 中足骨、第 2~5 趾基節骨、中節骨および末節骨。 第 2~5MTP、PIP および DIP 関節。 以上の部位、関節に起因する疾患や外傷を対象。	疼痛 40 点 機能 45 点 アライメント 15 点
RA 足部・足関節判定基準 (JSSF RA foot ankle scale)	RA(関節リウマチ)によって前足部、中足部、足関節・後足部に障害、変形を来したものを対象。	疼痛 30 点 変形 25 点 可動域 15 点 歩行能力 20 点 日常生活動作 10 点

尚、JSSF standard rating system の開発経緯とその英語版、さらにそれらの信頼性、妥当性、反応性に関する計量心理学的検証結果については参考文献^{1,2)}を参照されたい。これらはすでに電子ジャーナル(Springer open choice)としてインターネット上で無料公開され、閲覧およびダウンロードできる。

【参考文献】

- 1.H.Niki, et al.. Development and reliability of a standard rating system for outcome measurement of foot and ankle disorders I : development of standard rating system. J Orthop Sci 2005; 10: 457-65.
- 2.H.Niki, et al.. Development and reliability of a standard rating system for outcome measurement of foot and ankle disorders II : interclinician and intraclinician reliability and validity of the newly established standard rating scales and Japanese Orthopaedic Association rating scale. J Orthop Sci 2005; 10: 466-74.